

忘年山行 黒岳・石割山

山行日：2022年12月10日（土）～12月11日（日）

参加者：L W 辺 a、SLG 志堅 h

（W 辺号）M 島 y、S 井 y、I 崎 y、O 田 h

（M 田号）M 田 s、I 貝 n、Y 元 j、C 葉 i、Br

（G 志堅号）K 村 k、Y 口 m、W 邊 m、W 辺 k、N 田 k

行程：

10 日 松戸駅 6:10=登山口(スズラン群生地入口)9:25/9:40-すずらん峠 10:50/11:00-

破風山 11:20/11:30-すずらん峠-黒岳 12:10/12:40-登山口 14:10

11 日 セイコウ荘 8:00=石割神社駐車場 8:45/8:50-石割神社 9:40/9:50-

石割山 10:20/10:30-分岐 11:10-登山口 12:15/12:30=道の駅富士吉田=松戸駅 16:25

まだ薄暗い朝 6 時に松戸市民劇場前に集合。今回の山行は忘年山行の中でも最大の 16 名参加のため、どの車に乗るかはおくじ引きで決定し出発した。途中渋滞に巻き込まれたが、高速道路走行中にとっても綺麗な富士山を見ることができ、気分はアゲアゲ状態となった。9:25 頃に登山口であるスズラン群生地入口に到着。広い駐車場であったが意外と車が多いのにびっくり。今日登る黒岳は御坂山塊の最高峰(1,793m)なので人気の山だと聞いて納得した。準備を整え出発前に渡辺リーダーから 16 名の大パーティーのため、他の登山者に迷惑を掛けないよう車単位の小パーティーで行動するよう説明がありいざ出発！

すずらん群生地を抜け、すずらん峠に向かって楽しい陽だまり山行ができた。すずらん峠を右折して破風山に向かったがピークを過ぎても標識が見つからず、樹木に破風山の小さい看板が取り付けられていたので、そこを山頂として記念写真を撮影した。破風山から再度すずらん峠に戻り今度は黒岳に向かった。一部急坂を登り黒岳山頂に到着しランチタイム。黒岳の山頂から数分歩くと展望台があり、展望台からは裾野が広がる大きな富士山と河口湖を眺めることができた。

その後山頂から日向坂峠方面に下山し、落ち葉が厚く積もるふかふかの登山道を気持ち良く歩き登山口に到着した。駐車場からセイコウ荘へ行く途中で温泉に入ろうかという意見もあったが、適当な温泉が見つからず、楽しい宴会が待つセイコウ荘へ向かうことになった。今回の忘年山行は天候にもメンバーにも恵まれ、楽しい陽だまり山行をすることができました。渡辺 L、具志堅 SL、参加された皆さん、本当にありがとうございました。(中田記)

忘年山行 2 日目、自家用車グループは、前日と同じメンバーで 3 班に分かれて行動することになりました。山中湖畔の道をいくと、霜がおりて富士山は昨日とは、まるで違うたたずまいです。濃紺と雪でまた美しい姿です。白鳥と釣り舟もうかび、絵のような風景です。

わがグループは、二日酔いの体調でいきなり 403 段の階段をあえぎながら上り、ブナやミズナラ、カツラの大木の森の道をゆき石割神社に到着しました。大きな石の隙間をぬけ3周すると願いがかなうとか。その後頂上まではあれた道ですがなんとか到着。頂上は、富士山の外輪山が一望でき素晴らしい景色でした。下りは霜が解けて滑る急斜面を一気に下り駐車場に到着。帰りは渋滞が予想され早めに帰ることになりました。

渡辺敦子L、運転して下さった宮田さん、具志堅さんありがとうございました。(山口記)



破風山山頂



黒岳山頂



黒岳展望台から富士山と河口湖の眺望



石割神社駐車場横の鳥居から 403 段の階段



石割神社の岩の割れ目



石割山山頂から富士山と山中湖の眺望